

I 令和2年度 事業報告書

1 事業の概要

概況

当協会は、水戸市国際交流センターを拠点とし、国際交流の中核組織として他の国際交流団体等と連携を図りながら、地域における国際交流活動を推進することを目的として平成7年3月に設立され、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、多様化する国際交流に対応するための様々な事業を展開してまいりました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業の一部中止、内容や実施形態の変更等を余儀なくされました。そのような状況の中、友好交流都市提携20周年を迎えた重慶市との交流事業のほか、国際交流団体等の活動への支援や外国人市民への支援に重点を置くとともに、地域住民と外国人との交流の場の創出や各国の文化への理解を深めるための国際理解講座等の開催、多文化共生を中心とした事業の展開に努めてまいりました。

また、水戸市から指定管理者の指定を受けている国際交流センターの適切な管理運営と公益法人にふさわしい事業の展開と組織運営に努めました。

(1) 海外諸都市との国際交流事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、訪問団等の派遣及び受入事業については、中止といたしました。

ア 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流

(ア) アナハイム市からの親善訪問団受入 (中止)

(イ) 水戸市学生親善大使の派遣 (中止)

(ウ) アナハイム市学生親善大使の受入 (中止)

イ 友好交流都市重慶市との交流

(ア) 重慶市親善訪問団派遣 (中止)

(イ) 重慶市訪問団の受入 (中止)

(ウ) 重慶市青少年交流事業 (中止)

(2) 市民の国際交流活動に対する支援

国際交流ボランティア団体等の活動が円滑に行えるように支援するとともに、市民に対し、団体等の交流活動の紹介や講演会などを通して、国際理解を深める啓発事業を行いました。

ア 国際交流のつどいの開催

市民の国際理解の推進を図るため、水戸市及び近隣在住の外国人市民をゲストとして招き、世界各国の文化等を紹介すると同時に、地域内国際交流を促進する事業を実施した。

(ア) イベント「水戸で“プチ世界旅行”」①の開催

期 日：令和3年2月21日(日)

ゲ ス ト：パーコフィ・エイキンス(ガーナ)

アディカリ・プロヴァット(ネパール)

ビエルナツカ・ヤマグチ・イボナ(ポーランド)

田川 莉紗, 鐘明儀(台湾)

内 容：ゲストが自分自身や出身国を紹介するプレゼンテーションや、各ゲストによる各国体験ブースを巡るツアーを行った。

参加者数：29人

(イ) イベント「水戸で“プチ世界旅行”」②の開催

期 日：令和3年3月7日(日)

ゲ ス ト：イマイ・ヘンドラ・カルティワ(インドネシア)

クボビツ・イムレ(ハンガリー)

タスファイエ・ガライヤ(エチオピア)

高井 英花(中国)

内 容：ゲストが自分自身や出身国を紹介するプレゼンテーションや、各ゲストによる各国体験ブースを巡るツアーを行った。

参加者数：19人

イ 国際交流団体活動紹介展

水戸市国際交流センターを拠点として活動する国際交流団体等の日頃の活動状況を紹介するパネル展を開催した。展示期間中には、「イベントデー」と称し、国際協力のためのグッズ紹介や、各団体のスタッフによる活動説明コーナーを開催した。

期 間：[2020年 第1期] 令和2年2月22日(土)～令和2年7月12日(日)

(※3月3日(火)～5月31日(日)は中断)

[2020年 第2期] 令和2年4月11日(土)～5月24日(日) [中止]

[2020年 第3期] 令和2年6月13日(土)～7月12日(日)

[2020年 第4期] 令和2年9月5日(土)～10月4日(日)

[2020年 第5期] 令和2年11月7日(土)～12月13日(日)

[2021年 第1期] 令和3年2月20日(土)～3月21日(日)

※ 2020年第1期については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設利用が停止になったことに伴い、7月12日まで期間を

延長した。第2期の開催については、施設利用停止期間中のため
取り止めとし、希望する団体は第3期以降の展示に振替とした。

[イベントデー] 令和2年9月26日(土)、令和3年3月7日(日)

参加団体：延べ21団体

ウ 国際交流団体連絡会議

ボランティア団体間の情報交換やセンター利用などをテーマとして、水戸市国際交流センターを拠点として国際交流活動をしているボランティア団体の連絡会議を開催しているが、今年度は団体ごとに意見・要望等を把握し、そのつど個別に対応した。

エ 外国人に日本語指導をしているボランティア団体への支援：MIJ ネットワーク支援

水戸市国際交流センターを拠点として外国人に日本語を指導しているボランティア団体のネットワーク組織である「水戸市国際交流センターボランティア日本語教室ネットワーク(通称：MIJ ネットワーク)」の活動を支援した。

(ア) 定例会

期 日：毎月1回(8月を除く)

内 容：教室運営状況の報告、意見・情報交換等

(イ) 研修会

期 日：令和3年2月28日(日)

内 容：日本語学習における文法知識や使用教材、よりよい活動方法などの紹介や、意見交換が行われた。

講 師：岩田 一成(聖心女子大学現代教養学部日本語日本文学科教授)

参加者数：14人

(3) 国際交流に関する講演・講座・研修等の実施

市民に国際交流及び世界の文化などについて理解を深めてもらうため、各種講座を実施するとともに、国籍を越えた市民同士の交流の場の創出に努めました。また、市内小学校や地域団体に国際理解を促すため、外国人市民を講師として派遣しました。

ア 国際理解講座の開催

世界各国の生活・文化・歴史等の理解を深めるため、関係団体の協力を得て国際理解講座を開催した。

(ア) 世界の料理講座～料理でめぐる世界紀行～

外国人市民を講師として招き、世界の様々な国や地域の料理を通して、それぞれの国の文化や習慣を紹介する記事を、当協会ホームページ上に掲載した。

	掲 載 日	内 容
1	令和2年10月2日(金)	中国
2	10月2日(金)	ロシア
3	10月14日(水)	イタリア
4	11月12日(木)	フィリピン
5	11月12日(木)	パキスタン
6	12月8日(火)	ペルー
7	12月8日(火)	中国(四川)
8	12月16日(水)	インドネシア
9	令和3年1月6日(水)	アメリカ
10	1月21日(木)	ポーランド
11	1月21日(木)	ドイツ
	合 計	11回

(イ) 親と子の国際講座(水戸ユネスコ協会青年部と共催)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

(ウ) 世界とつながる子ども教室

多くの子どもたちに早期英語学習の機会を提供するとともに、語学学習だけではなく、コミュニケーションツールとしての英語に親しんでもらうことを目的として、世界のあらゆる人々との交流が可能となることを知ってもらう講座を開催した。

① 子どものための国際教育講座(ハロウィン編)

期 日：令和2年10月24日(土)

対 象：小学生(1～3学年)と保護者

内 容：工作などの活動を通して、ハロウィンについて学びながら、英語に慣れ親しんだ。

講 師：ヒュー・ニューウィン(アメリカ出身・水戸市英語指導助手)

受講者数：24人(子ども12人、保護者12人)

② 子どものための国際教育講座(中国編)

期 日：令和2年11月29日(日)

対 象：小学生(1～3学年)と保護者

内 容:エクササイズなどの活動を通して、中国語や中国文化に慣れ親しんだ。

講 師:高井 英花 (中国出身)

受講者数:10人 (子ども5人, 保護者5人)

③ 子どものための国際教育講座 (クリスマス編)

期 日:令和2年12月19日(土)

対 象:小学生(1~3学年)と保護者

内 容:工作などの活動を通して、クリスマスについて学びながら、英語に慣れ親しんだ。

講 師:ジェイコブ・シュアート (アメリカ出身・水戸市英語指導助手)

受講者数:午前の部22人 (子ども11人, 保護者11人)

午後の部21人 (子ども11人, 保護者10人)

④ 子どものための国際教育講座 (イースター編)

期 日:令和3年3月27日(土)

対 象:小学生(1~3学年)と保護者

内 容:工作などの活動を通して、イースターについて学びながら、英語に慣れ親しんだ。

講 師:マーク・オリバー・ダウニング (アメリカ出身・水戸市英語指導助手)

受講者数:午前の部26人 (子ども13人, 保護者13人)

午後の部22人 (子ども11人, 保護者11人)

(エ) なるほど!世界セミナー

各分野の専門家を講師として招き、世界の文化、歴史、社会、そして現地の見どころなどを通じて、国際理解を深めることを目的とした講座を実施した。

① 東南アジアの宗教美術~世界遺産アンコール遺跡群にみる祈りのかたち~

期 日:令和2年11月1日(日)

録画配信:令和2年11月15日(日)

対 象:一般

内 容:カンボジアのアンコール遺跡群に焦点を当て、カンボジアや宗教美術について理解を深めた。

講 師:宮崎 晶子 (茨城キリスト教大学文学部文化交流学科准教授)

受講者数:20人

録画配信視聴数:10件

② 疫病と中国の宗教文化

期 日:令和2年12月20日(日)

録画配信：令和2年12月27日（日）

対 象：一般

内 容：疫病に焦点を当て、19世紀後半のペスト流行をテーマに、中国の民俗宗教文化の文脈の中で、疫病がどのように捉えられたのかについて理解を深めた。

講 師：志賀 市子（茨城キリスト教大学文学部文化交流学科教授）

受講者数：22人

録画配信視聴数：7件

(オ) ことばのひびきを楽しもう！

本を通じて、年齢や言語にこだわることなく本の持つ世界観を一緒に共有することで、異文化理解・国際交流に親しむ機会を提供することを目的として実施した。

① せかいのことばでよみきかせ ～英語×日本語の巻～

期 日：令和2年10月18日（日）

対 象：一般（子どもから大人まで）

内 容：英語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響きを楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] だろんこハリー / おとどけものです /

おやすみなさい おつきさま / もうぬげない

読 み 手：[英語] パーコフィ・エイキンス（ガーナ出身、英語講師）

[日本語] 当協会職員

受講者数：第1部14人（子ども6人，大人8人）

第2部15人（子ども7人，大人8人）

② せかいのことばでよみきかせ ～イタリア語×日本語の巻～

期 日：令和2年12月5日（土）

対 象：一般（子どもから大人まで）

内 容：イタリア語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響きを楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] すてきってなんだろう？ / グーグースー

ひみつのピクピク / さかなはさかな

読 み 手：[イタリア語] クリスティーナ・サンナザーロ（イタリア出身）

[日本語] 当協会職員

受講者数：第1部13人（子ども5人，大人8人）

第2部11人（子ども3人，大人8人）

③ せかいのことばでよみきかせ ～英語×日本語の巻～

期 日：令和3年2月14日(日)

対 象：一般（子どもから大人まで）

内 容：英語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響きを楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] ビークル / おばけパーティー / カンガルーの

子どもにもおかあさんいるの? / たいせつなこと

読 み 手：[英語] ジェリー・ブダシュビッツ（アメリカ出身）

[日本語] 当協会職員

受講者数：第1部 13人（子ども8人，大人5人）

第2部 13人（子ども7人，大人6人）

イ 国際交流パーティーの開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

ウ 国際理解のための外国人紹介

国際理解推進のため、市内の学校や公的機関等が、国際交流に関する講座等を開催する際に外国人市民を紹介した。

紹 介 数：3件（高校1件，公的機関等2件）

紹介者数：5人

(4) 外国人市民に対する支援

外国人市民や留学生に対し、水戸市や日本の文化の良さを理解してもらうため、各種事業を行い、相互理解を深めました。

ア 子どものための日本語ボランティア

日本語指導を要する在住外国人の子どもを対象とした日本語教室及びボランティアグループ定例会については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、ボランティアグループ側からの申し出により中止となった。

(ア) 子どものための日本語教室（中止）

(イ) 定例会（中止）

イ 多文化共生のための日本語教育等支援事業

日本語ボランティア人材育成及び日本語支援に関する意識醸成のため、日本語教育及び多文化共生に関する講座を実施するとともに、日本語が全くできない学習者のための日本語教室を開設した。

(ア) 多文化共生社会及び地域日本語教育推進のための講座

一般市民の日本語教育に関する知識やコミュニケーションスキルの周知啓発を通じて、多文化共生社会及び地域日本語教育への理解を深めることを目的とする講座を開催した。

① 多文化共生理解講座「ことばでつながる地域 - 外国人住民とやさしい日本語でコミュニケーション! -」

期 日：令和3年2月28日(日)

内 容：日本語教育学の専門家を講師に迎え、日本語教育に関する知識及びコミュニケーションスキルの啓発や、外国人向け情報発信ツールである「やさしい日本語」の周知を通じて、多文化共生社会及び地域日本語教育への理解を深めた。

実施形態：会場参加型及びオンライン(ZOOM)参加型の同時開催

講 師：岩田 一成 (聖心女子大学現代教養学部日本語日本文学科教授)

参加者数：33人 (会場21人, オンライン12人)

(イ) 日本語プレ初級クラス

日本語が全くできない学習者を対象に、資格を持つ講師の指導の下、日本で生活するために必要な日本語を学べる日本語教室を開講した。

① 第1期

期 日：令和2年11月18日(水)～12月18日(金) (全10回)

講 師：5人

受講者数：13人

② 第2期

期 日：令和2年2月17日(水)～3月18日(木) (全10回)

講 師：5人

受講者数：8人

ウ 外国人のための生活情報紙(Culture Pot MITO)の発行

水戸市に住む外国人市民に対して、生活に役立つ情報をわかりやすく届けるとともに、水戸市への理解を深めてもらうことを目的として、季刊の生活情報紙を発行した。

発行言語：やさしい日本語版 (ルビ付)・英語版

号	内 容
2020年 夏号 (5月発行)	日本語表現(暑さ), イベント情報, 豆知識, 防災ノート, 児童手当・健康保険などの生活情報, 手洗い 等
2020年 秋号 (8月発行)	日本語表現(秋の漢字), イベント情報, 豆知識, 日本語検定情報, コロナ関連特集, 保育園・幼稚園, 台風 等
2020年 冬号 (11月発行)	日本語表現(寒さ), イベント情報, おうちでイベント, インフルエンザ・ コロナ同時流行対策, 自動車税, 所得税, いろいろニッポン (七草粥), 日本語教室情報, 年末年始のゴミ捨て・病院 等
2021年 春号 (2月発行)	日本語表現(体調を気遣う), イベント情報, 豆知識, 新生活, 免疫力の高め方, 自動車税, 在留手続, 日本語教室情報, 新しいゴミの捨て方, いろいろニッポン(和菓子) 等

エ どうようサロンの開催

(ア) どうようサロン ～マルチリンガル～

国籍や言語に捉われない交流の機会を提供し、市民の国際感覚の情勢や国際理解の増進を図ることを目的に、毎月2回程度開催していた「どうようサロン」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

(イ) どうようサロン ～ゲストを迎えて～

ゲストスピーカーを招いて、自国の文化等についての紹介を通して異文化理解を深めてもらうとともに、外国人市民と地域住民との交流や市民同士が情報交換することで相互理解を深める場を設けた。

	期 日	参加人数	ゲストスピーカー
1	令和2年9月19日(土)	14人	トッド・トレフソン (アメリカ)
2	11月28日(土)	13人	クリスティーナ・サンナザーロ (イタリア)
3	令和3年1月23日(土)	中 止	イマイ・ヘンドラ・カルティワ (インドネシア)
	合 計	27人	

※インドネシア編については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

オ 外国人のための日本文化体験事業の実施

(ア) ガストロノミー・イン・みと

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外国人市民に日本の食文化を紹介する日本料理教室の開催が難しくなったことに伴い、水戸特有の食材をとおして、水戸の文化や歴史、魅力などをホームページ上で発信した。

掲 載 日：令和3年3月9日(火)

内 容：水戸の名産である「梅」をテーマに、梅にまつわる水戸の歴史や文化、

水戸の魅力について、ホームページで紹介した。

協 力：明利酒類株式会社，水戸ユネスコ協会

(イ) 外国人のための日本文化体験ツアー（中止）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，中止とした。

(ウ) 外国人のための市内ウォッチング

期 日：令和3年3月9日(火)

対 象：外国人市民

内 容：令和2年4月より稼働した水戸市の新ごみ処理施設「えこみっと」を見学するとともに，水戸市のごみ収集の仕組みやルールなどについて理解を深めた。

訪 問 先：水戸市清掃工場「えこみっと」

参加者数：17人(うち外国人11人，支援者等6人)

カ 外国人のための防災対策事業

地震などの災害が発生した際，外国人が文化や習慣，言葉の違いから大きな被害を受けてしまうことを防ぐため，防災意識の啓発や防災対策事業を行った。

(ア) 防災訓練

火災，地震発生時に適切で迅速な対応ができるよう大地震を想定し，地震及び火災の避難訓練や初期消火の訓練を行った。

① 6月期

期 日：令和2年6月23日(火)

参加者数：33人(外国人13人，ボランティア10人，協会役職員10人)

② 12月期

期 日：令和2年12月15日(火)

参加者数：36人(外国人16人，館内利用者10人，協会役職員10人)

(イ) 防災講座（みと男女平等参画を考える会，水戸市防災・危機管理課と共催）

東日本大震災の教訓を生かし，市民団体や水戸市と協力し，外国人市民に様々な防災対策事業を行った。

① 防災講座（茨城大学国際交流会館）

期 日：令和2年10月21日(水)

共 催：茨城大学国際交流課，みと男女平等参画を考える会，水戸市防災・危機管理課

内 容：茨城大学の留学生を対象に、日本で生活する上での基本的な防災情報を提供した。

受講者数：7人(うち外国人6人)

② 防災講座（水戸市国際交流センター）

期 日：令和2年12月15日(火)

共 催：みと男女平等参画を考える会、水戸市防災・危機管理課

協 力：日本赤十字語学奉仕団

内 容：避難訓練・シェイクアウト訓練を行うとともに、災害時などにビニール袋を使って手軽に調理することができる「パックスッキング」などについて学んだ。

受講者数：24人(うち外国人14人)

(ウ) 英語版避難場所地図／防災マニュアルの提供

英語で表記された水戸市内の避難場所地図及び地震などに対する防災マニュアルの頒布を行った。(水戸市英文地図に掲載)

キ 多言語生活ガイド(リビング・インフォメーション)の作成

(一般財団法人自治体国際化協会助成事業)

外国人市民の日常生活の利便性をより高め、快適で安全な生活を送ってもらうことを目的として、水戸市で生活する上で必要な情報を集約し、ホームページ上で公開している多言語の生活ガイドについて、改訂を行い、冊子と電子書籍版を作成した。

形 式：冊子及び電子書籍

発行部数：800部(各言語200部)

言 語：やさしい日本語(ルビ付)、英語、中国語、韓国語

ク 英文地図の提供

英語で表記された水戸市の地図(MITO CITY GUIDE MAP)を頒布した。

ケ メール配信による情報の提供

メール配信を希望する外国人市民に対して、市内及び近隣市町村で行われるイベントや生活情報など、役に立つ最新情報を提供した。

配信言語：やさしい日本語、英語

対 象：外国人市民(配信希望者)

内 容：日本語教室のお知らせ、一般イベント情報(「歴史発見!体感!水戸の街で日本文化と巡りあうみとめぐり(県立歴史館)」)、生活情報(台風・災害関連情報、無料弁護士相談、法務省外国人在留支援センターほか)

配信回数：9回

コ 相談窓口の常設

国籍等を問わず、生活様式や習慣などの違いから生じる悩みなどの相談に対し、アドバイスや情報を提供した。

内 容：運転免許証の取得・書き換えに関する事、行政手続きに関する事、住宅に関する事、在留資格に関する事、国内外における投資・会社経営に関する事、労使間のトラブルに関する事、医療・社会保障制度に関する事、就職・アルバイト、日本語学習、ボランティア活動、翻訳に関する事 など

相談者数：332人(うち外国人270人)

相談件数：332件(電話・電子メール相談225件、来館相談107件)

(5) 国際交流に関する情報・資料の収集及び提供

外国や日本の文化、国際交流等に関する図書、資料等を広く集め、市民や外国人に提供し、また機関紙及びホームページなどにより、情報の発信に努めました。

ア 協会機関紙等による情報発信

(ア) 協会機関紙の発行

① 日本語版：3回発行(5月、12月、3月：各1,500部作成)

市内公共施設、姉妹都市関係者及び寄付者などを中心に送付

5月(67号)	令和2年度の事業計画
12月(68号)	水戸市・重慶市友好交流都市提携20周年、外国人市民のための日本語教室、新・生活ガイド、MITO インターナショナルライブラリー、国際交流団体活動紹介展、事業報告、行事予定 等
3月(69号)	外国人市民のための防災事業、外国人市民に聞いてみた水戸のごみ分別、水戸市・重慶市友好交流都市提携20周年記念誌発行、国際交流団体活動紹介展、事業報告 等

② 3か国語版(英語・中国語・韓国語)：年1回発行(5月：1,000部作成)

外国人市民等に配布

5月(18号)	令和2年度の事業計画
---------	------------

(イ) 広報資料の頒布

情報発信の一環として、協会作成のクリアファイル、エコバッグ、英文地図といった広報用資料を頒布した。

イ 図書・資料等の収集及び提供

日本語教室用の教科書や国内外の図書及び資料等を収集し、提供した。

ウ パソコン等の利用・提供

情報コーナーにパソコンを設置し貸出したほか、公衆無線 LAN (Wi-Fi) を来館者に提供した。

パソコン利用：151 件（うち外国人 98 件）

エ ホームページ等による情報提供

当協会ホームページにおいて最新情報、事業内容、運営情報等を提供した。また、ソーシャルネットワーク(Facebook) において、当協会主催のイベント情報や国際交流を問わない一般のイベント情報のほか、生活情報などを随時掲載した。

ホームページ訪問数：18,787 件

(6) 国際交流基金等の造成

市民から寄付をいただき、基金の造成に努めたほか、備品の寄贈をいただきました。

ア 一般寄付

1 件 50,000 円

イ その他

備品：検温器（サーマル AI カメラ）及びスタンド、数量：1 台

(7) 水戸市・重慶市友好交流都市提携 20 周年記念事業の開催

中華人民共和国重慶市との友好交流都市提携 20 周年を記念して、両市の交流を一層深めるための事業を行いました。

ア 重慶市紹介写真展

期 間：令和 2 年 12 月 1 日(火) ～12 月 27 日(日)

※芸術館は 12 月 3 日(木)～12 月 25 日(金)

場 所：水戸市国際交流センター 2 階ロビー，水戸芸術館ラウンジ，水戸市役所東側玄関ロビー

協 力：重慶市人民政府外事弁公室，水戸市，公益財団法人水戸市芸術振興財団
内 容：重慶市が作成した，写真で重慶市を紹介する映像作品を，水戸市の各施設において展示するとともに，当協会の YouTube チャンネル等でも公開した。時期を合わせる形で，重慶市の主催により，水戸市を紹介するオンライン写真展も開催された。

イ 水戸市・重慶市行政意見交換会

期 日：令和3年1月27日(水)

内 容：ごみ処理をテーマに、両市の清掃行政の担当者が、それぞれの抱える課題・問題点とその対応について意見交換を行った。

場 所：水戸市役所

主 催：水戸市

実施形態：Web 会議サービス「ZOOM」を使用

出 席 者：水戸市：生活環境部長，ごみ減量課長，新ごみ処理施設整備課長，
清掃事務所長

重慶市：外事弁公室亜細亜処，重慶市九龍坡区都市管理局，
重慶市銅梁区都市管理局

主催者：市民協働部長，文化交流課，当協会

ウ 記念誌「水戸市・重慶市 ともに未来へ」の発刊

内 容：これまでの両市の交流 20 年の歩みをまとめ，記録集を発刊した。

A4 判：フルカラー 58 ページ，1 色刷り 14 ページ 計 72 ページ

発刊部数：1,000 部（両市の交流関係者等に進呈）

(8) 水戸市国際交流センターの管理及び運営の受託

水戸市から国際交流センターの管理及び運営を委託され，市民から親しまれる施設として管理運営に努めました。

ア センターの管理及び運営

(ア) センターの利用状況

区 分	件 数	人 数
国際交流関係	948 件	11,239 人
一 般	131 件	1,754 人
そ の 他	10 件	283 人
合 計	1,089 件	13,276 人 (うち外国人数3,243 人)

開館日数：292 日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，令和2年4月3日から5月31日及び令和3年1月19日から2月8日までは施設貸出を停止し，相談窓口のみの対応とした。また，各施設の利用人数の上限を定員の半数に制限した。

(イ) センターの管理運営

① 施設利用受付及び貸出し業務

研修室等の貸出し、使用料の徴収、貸出し備品の管理などの業務を行い、利用者に快適なサービスを提供した。

② 施設利用促進業務

ホームページによる情報提供を行い、効率的・効果的な利用促進を図った。また、来館する外国人に対応するため、語学に堪能な職員を配置し、それぞれのニーズに応えられるよう努めた。

③ 図書コーナーの管理業務

外国に関する情報、外国語の図書、日本語教育に関する教材、外国語新聞、ビデオなど国際交流に関するさまざまな情報の収集及び適切な管理を行うとともに、来館者への閲覧及び貸出し業務を行った。

④ MITO インターナショナルライブラリーの管理業務

MITO インターナショナルライブラリーの蔵書登録及び貸出の業務を行ったほか、施設の周知を図るとともに、必要に応じて来館者への案内業務を行うなど、同施設の利用促進に努めた。

⑤ 施設・設備の維持管理及び補修業務

国際交流センターの施設及び設備を総合的に管理し、効果的な管理運営を図るとともに、利用者に対し安全で快適な環境を提供するため、施設の維持管理及び修繕を行った。

◇ 施設環境衛生管理業務

施設的美観を維持し、センターの利用者に対し快適な空間を提供するため、下記の業務を行った。

- | | |
|-----------|------------------|
| ・日常清掃業務 | 休館日を除く毎日 |
| ・定期清掃業務 | 年2回 <6月, 12月> |
| ・害虫防除業務 | 年1回 <2月> ※ 調理室のみ |
| ・排水設備清掃業務 | 年1回 <2月> |
| ・植物管理業務 | 月1回 |

◇ 設備保守点検業務

来館者が安全で快適に利用できるよう関係法令や保安規定等に基づき、またはそれに準じて点検・清掃・測定・検査等を実施した。

- | | |
|-----------------|---------------|
| ・空調及び給水設備保守点検業務 | 年2回 <6月, 12月> |
| ・飲料水水質検査 | 年1回 <3月> |
| ・消防設備保守点検業務 | 年2回 <6月, 12月> |

- ・エレベーター設備保守点検業務 年4回 <4月, 7月, 10月, 1月>
- ・エレベーター設備遠隔監視業務 毎日
- ・自動ドア保守点検業務 年3回 <7月, 11月, 3月>
- ・自家用電気工作物保安管理業務 隔月1回, 年次点検<10月>

◇ 施設警備業務

施設での盗難, 火災その他侵入者の不法行為等による事故発生を未然に防止するとともに, 万一事故が発生した場合には迅速かつ適切な措置により, 被害を最小限にとどめるよう, 勤務時間内については職員が館内及び敷地内を定期的に見回り, 夜間及び休館日については, 警備会社による機械警備及び巡回警備を行った。

(ウ) 施設整備(修繕等)への対応

① 消防設備(誘導灯及び誘導灯バッテリー)の交換

設備の経年劣化に伴い, 館内の誘導灯及び誘導灯バッテリーの交換を行った。

② 非常照明の交換

設備の経年劣化に伴い, 館内の非常照明の交換を行った。

③ 自動ドアの修繕

レールの破損及び鍵の経年劣化のため, 修繕及び部品の交換を行った。

④ トイレの修繕

設備の経年劣化に伴い, 2F 男性用トイレのウォシュレットの交換を行った。

⑤ 調理室ガス給湯器の交換

経年劣化に伴う故障のため, ガス給湯器の交換を行った。

(9) その他

ア 公益法人運営関連業務

公益法人関連三法に基づき, 次の業務を行った。

- (ア) 役員等の変更による行政庁(茨城県)への改変手続及び登記 (6月, 8月)
- (イ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(令和元年度事業報告及び収支決算書)の提出 (6月)
- (ウ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(令和3年度事業計画及び収支予算書)の提出 (3月)
- (エ) 公益目的事業内容変更の届出 (5月)

イ 講演等の実施

国際交流に対する理解の増進を図ることを目的として, 水戸市の多文化共生への取組みや課題, 当協会の事業概要などについて, 講演等を行った。

(ア) 茨城大学大学院教育学研究科

期 日：令和2年10月28日(水)

内 容：「地域教育資源フィールドスタディ」の授業の一環として、水戸市における多文化共生への取組み・課題, 当協会事業概要について講義した。

場 所：水戸市国際交流センター

受講者数：30人(修士課程1年)

(イ) 茨城大学教育学部附属中学校

期 日：令和3年2月24日(水)

内 容：「総合的な学習の時間」の授業の一環として、よりよい社会を創る共生社会の重要性を理解するため、国際理解の意義や世界の様々な習慣などについて講義した。

形 態：Web会議サービス ZOOM

受講者数：144名(2学年)

2 組織及び運営状況

(1) 役員等について

ア 評議員体制(令和3年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
評議員	川又 実千代	令和元年6月27日
評議員	林 和男	平成30年6月15日
評議員	川瀬 由紀子	平成23年7月1日
評議員	谷 萩 紀行	平成24年6月20日
評議員	西連寺 節子	平成23年7月1日
評議員	掛札 真俊	平成23年7月1日
評議員	藤城 公子	平成27年6月25日
評議員	上村 洋美	平成23年9月14日
評議員	茂木 好美	平成23年7月1日
評議員	小柴 庄市	平成27年6月25日
評議員	大竹 伸一	令和元年6月27日
評議員	中庭 忠	令和元年6月27日
評議員	金成 滋	令和元年6月27日
評議員	小泉 光子	平成23年7月1日
評議員	内海 稔和	令和元年6月27日
評議員	池田 庸子	令和2年6月17日
評議員	クレイ・バッセンジャー	平成23年7月1日
評議員	朴 美貞	平成23年7月1日
評議員	鹿志村 浩行	令和元年6月27日
評議員	石寺 真	令和元年6月27日
評議員	三宅 陽子	令和元年6月27日

評議員21名

イ 役員体制(令和3年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
理事長(代表理事)	阿部 真也	平成30年5月25日
副理事長(代表理事)	櫻庭 紀久子	平成30年5月25日
常務理事(業務執行理事)	七字 裕二	平成30年4月1日
理事	黒澤 輝子	平成19年4月1日
理事	幡谷 浩史	平成30年3月28日
理事	内藤 丈男	令和3年3月10日
理事	福島 辰三	平成27年6月25日
理事	依田 泉	平成21年4月1日
理事	桂 秀明	平成19年4月1日
理事	小田部 卓	平成21年4月1日
理事	田尻 充	平成19年4月1日
理事	秋葉 宗志	平成28年6月16日
理事	志田 晴美	令和2年3月28日
理事	川上 幸一	令和2年6月17日
監事	江嶋 勲由	平成30年6月15日
監事	小田木 義弘	令和元年6月27日

理事14名, 監事2名

ウ 役員等の異動

異動年月日	役名	氏名	備考
令和2年6月17日	理事	鈴木吉昭	退任
令和2年6月17日	理事	川上幸一	就任
令和2年6月17日	評議員	佐藤達雄	退任
令和2年6月17日	評議員	池田庸子	就任
令和3年3月10日	理事	安藏栄	退任
令和3年3月10日	理事	内藤丈男	就任

(2) 議決(報告)事項

ア 評議員会

議決年月日	議決(報告)番号	件名
令和2年6月17日	報告第1号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第1号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第2号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	議案第3号	公益財団法人水戸市国際交流協会評議員の選任
令和3年3月10日 (書面開催)	議案第4号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
令和3年3月26日	報告第2号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会補正予算
	報告第3号	令和3年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	報告第4号	令和3年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算

イ 理事会

議決年月日	議決(報告)番号	件 名
令和2年5月29日	議案第1号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第2号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第3号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会 定時評議員会の招集
	議案第4号	公益財団法人水戸市国際交流協会育児・介護休業 規程の一部を改正する規程
	報告第1号	業務執行状況報告
令和3年2月22日 (書面開催)	議案第5号	臨時評議員会に上程する 公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	議案第6号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会 臨時評議員会の招集
令和3年3月16日 (書面開催)	議案第7号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会 臨時評議員会の招集
令和3年3月26日	議案第8号	令和3年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	議案第9号	令和3年度公益財団法人水戸市国際交流協会基金の 取崩
	議案第10号	令和3年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算
	議案第11号	公益財団法人水戸市国際交流協会財務会計規程の 一部を改正する規程
	報告第2号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正 予算
	報告第3号	業務執行状況報告

(3) 庶務事項

ア 法人登記

登記年月日	登記事項	内 容
令和2年5月15日	理事の退任登記	本 多 清 峰
	理事の就任登記	志 田 晴 美
令和2年7月 9日	評議員の退任登記	佐 藤 達 雄
	評議員の就任登記	池 田 庸 子
	理事の退任登記	鈴 木 吉 昭
	理事の就任登記	川 上 幸 一